

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	「本人からの聴き取りより言語化は苦慮も多いです。施設サービス計画書(1)利用者の生活に対する意向に日常生活の利用者からの言語・非言語コミュニケーションの聴き取りよりの言語化」を期待する。	サービスを受けるご本人様やご家族様の希望がしっかりと反映されているケアプランを作成する。“想い”を出来る限り言語化出来るよう努める。	ご本人様をはじめ、ご家族様や周りの方々から、アセスメント時の情報収集と課題分析を細かく行なう事で、どの様な生活を望んでいるのか意見を引き出していく。それを言語化していく。	3 ヶ月
2	7	利用者ケア満足度、家族満足度、スタッフ満足度の分析と、スタッフのメンタルヘルスに関する予防の取り組みを継続する事を期待する。	入居者・家族・スタッフ三者の満足度の調査施行と結果の把握を行なう。特にスタッフ満足度の調査及び向上に努める事で、三者の満足度の底上げに繋げていく。	スタッフ満足度は「仕事内容・職場環境」などのアンケート調査や、管理者との面接の時間を設ける。入居者・ご家族に関しては今後も定期的にアンケート調査を実施していく。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。